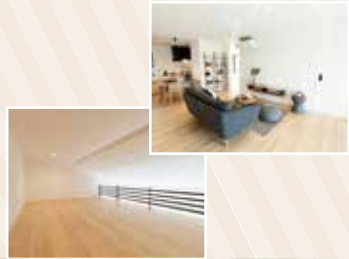


寒さや暑さ・湿気や臭い・音や光熱費にも悩まない
ストレスフリーを目指した未来基準の家

「平家物語」全10プラン

HIRAYA STORY

誕生



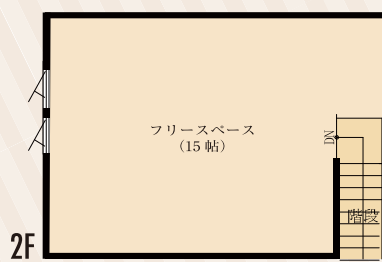
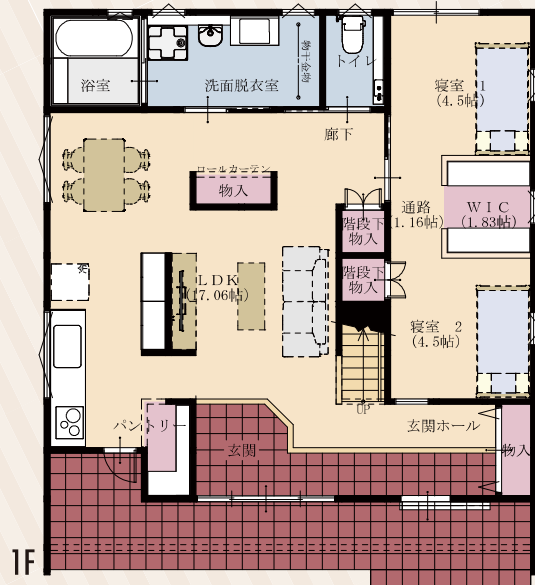
シニア世代に優しい暮らしと将来の介護も見据えた住まい

生活のベースは一階にまとめ、回遊性のある生活動線を重視しました。お互いの気配を感じながらも、プライバシーを確保した寝室は、シニア世代の方々喜ばれています。

アイデア次第で自由に使える小屋裏スペースで広々暮らせます。

外断熱だから、冬も夏も快適に使える小屋裏は、お元気なうちは趣味の部屋や収納として活用し、子どもや孫が泊まりにきても困りません。小さく建てて広々暮らせる平屋風の2階建ての住まいです。

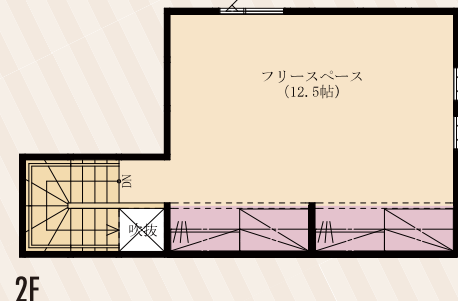
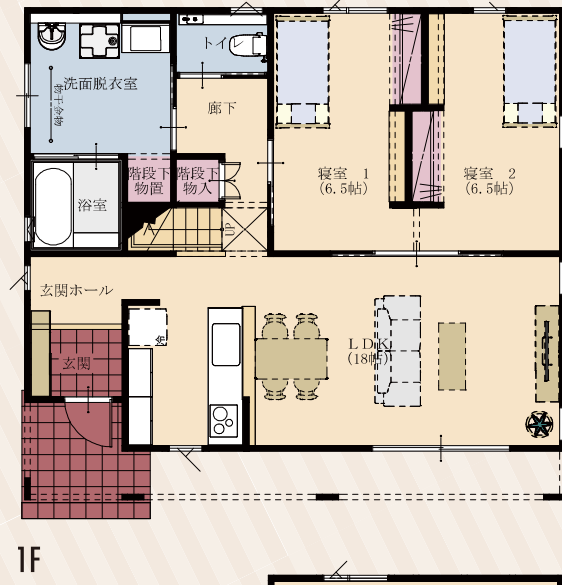
自由に使える土間や小屋裏スペースで、人生を楽しく・広々と暮らせます。



- 外断熱・二重通気「ソラーサーキットの家」
- 第一種熱交換換気システム・樹脂トリプルガラス
- 1F面積81.15㎡(24.51坪)・2F面積26.46㎡(7.94坪)
- 延床面積107.61㎡(32.51坪)
- 本体価格1,950万円(税別)※付帯工事は、別途となります。



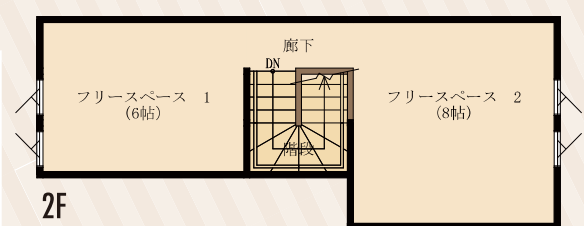
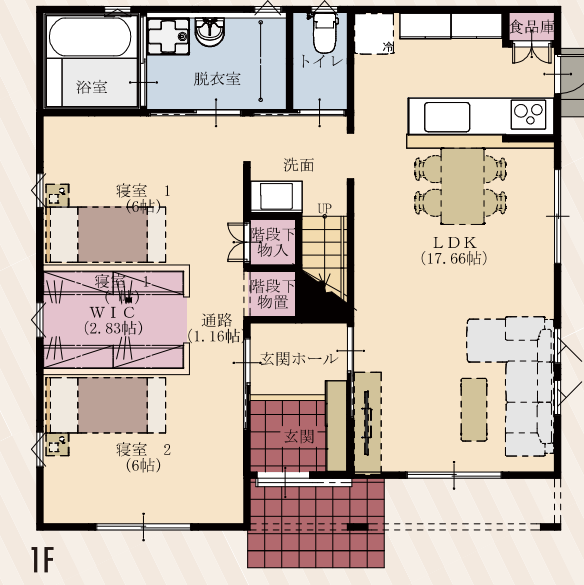
ランドリーや専用シンク・収納など広々とした水回りスペースで出来るだけ家事や将来の介護の負担を軽減するプランです。



- 外断熱・二重通気「ソラーサーキットの家」
- 第一種熱交換換気システム・樹脂トリプルガラス
- 1F面積80.32㎡(24.27坪)・2F面積28.98㎡(8.76坪)
- 延床面積109.30㎡(33.02坪)
- 本体価格1,895万円(税別)※付帯工事は、別途となります。



オーソドックスに生活ゾーンを区切ったプランで、暮らしにメリハリのある住まい。



- 外断熱・二重通気「ソラーサーキットの家」
- 第一種熱交換換気システム・樹脂トリプルガラス
- 1F面積77.84㎡(23.52坪)・2F面積28.15㎡(8.50坪)
- 延床面積105.99㎡(32.02坪)
- 本体価格1,860万円(税別)※付帯工事は、別途となります。

人生100年時代！60代以降の健康は住まいで大きく変わる

人生にとって健康が何よりの財産。新鮮な空気に満たされて、体を冷やさずに、ぐっすり眠れるソラーサーキットの家で、Best Ageing — ベストエイジング

健康 健康に暮らすにはぐっすり眠れる環境

60代以降のセカンドステージは、家族のための住まいから自分たちのための住まいが必要となり、いつまでも笑顔で元気に暮らすには、一番長く住む住宅の環境が重要です。とりわけ免疫が低下するシニア世代の方にとって、大事なのはキレイな空気の中で、冬暖かく・夏爽やかな住まい。暑さや寒さ・湿気や臭い・音にも悩まないストレスフリーの暮らしを送り、良質な睡眠が得られるのが、ソラーサーキットの住まいです。

段差と空気 段差や階段+室内空気のバリアフリー

高齢者にとって、階段はもとよりちょっとした段差で転倒し、骨折や関節疾患から介護や寝たきりを招いてしまうケースが少なくありません。1階を生活のベースにした「平家物語」は、生活しやすい回遊性の高い間取りで、転倒やつまづきのリスクを最小限にするのと同時に、室内空気の清浄さや温度・湿度や臭気といった空気のバリアフリーを目指し、出来るだけ血圧の変動や呼吸器への負担を抑えた高齢者に優しい住まいです。

資産 負債にならない資産価値の高い住まい

現在、大きな社会問題となっている空き家ですが、全国で、約820万戸存在しており、30年後には、3件に1件が空き家になると言われています。現在の空き家の中にも、売りに売れない、貸すに貸せない「負」動産といえる住宅が、かなりの割合を占めているのが現実です。人口減少により、土地価格も下落が予想されている中、解体費は年々増加しております。「平家物語」は長寿命住宅として、30年後も50年後も価値ある資産として、次の世代に引き継げる住まいです。

自己投資 住まいへの投資で数多くのメリットを

看護の母ナイチンゲールは、看護にとって一番大事なことは、「換気と保温」であり病の半分は空気の汚れと体の冷えが引き起こすと著書「看護覚え書」の中で説いています。そして、「住居の健康」を定義し、新鮮な空気・陽光・暖かさ・清潔さ・静けさなどを適切に整え、人間のもつ治癒力を高めることが、何より重要だとも説いているのです。シニア世代の方々にとって、年々負担が増加するのが医療費や介護に要する費用。キレイな空気に満たされた温度差のない暖かい家で暮らすことで、多くの疾病を予防し、改善することが、昨今、様々な研究によって実証されつつあります。健康寿命を延ばすことは、医療や介護費といった費用の軽減を図るとともに、日々のお仕事や趣味・余暇やボランティアなど、充実したセカンドステージの実現にも繋がるのではないのでしょうか。そして、年々増加する水道光熱費や家の補修費などを考慮すると、住まいのリノベーションは、生活に様々なメリットやリターンをもたらす、日々の健康と豊かで充実した人生を送るための自己投資とも言えるのです。

光熱費 光熱費を気にせずヒートショック対策

浴室でのヒートショックによる死亡者は、年々増加し、今や交通事故の5倍を超える17,000人以上とされ、他の場所でのヒートショックを合わせると家の寒さが起因して引き起こされる疾病や事故は大変な数です。しかし、ヒートショックは心配でも光熱費の負担も大変というのが現状ではないでしょうか。ソラーサーキットの家は、外断熱と二重通気という独自の技術で出来るだけ機械に頼らずに、省エネで快適な暮らしをお届けします。

介護 将来の介護をリアルに考えた住まいを

超高齢化時代を迎えた現代において、健康寿命を延ばすことは非常に重要なことですが、医療や介護の見直しによって、在宅介護へのシフトが進められております。つまり、将来万が一介護が必要になった時でも、介護を受ける側もする側も出来るだけ負担のない住まいを考えなければなりません。平家物語はシニア世代や介護のプロの方々、介護に適した住まいのあり方を様々な角度から検討して誕生した、将来の介護をも見据えた住まいです。HEMSを採用することで、遠く離れたお父さん日々の生活を見守りも出来ますので、親も子も安心して暮らしていただけます。

資金 生活の負担にならない資金計画も可能

現在、高齢者の住まいのリフォームや建て替え・住替えを支援する住宅ローンは、住宅金融支援機構をはじめ民間の金融機関でも、豊富に用意されており、60代から70代の方々や年金収入の方でもご利用いただけます。元金は相續時に売却や保険金などで一括清算し、毎月利息のみの返済で利用できるリバースモーゲージローンや親子リレーローン・親孝行ローンなど、お手持ち資金を減らさずに低利で35年返済可能な高齢者向けローンを活用してお元気にうちに「終の棲家」をご計画してはいかがでしょうか。